

報告日 令和7年12月26日

報告回次 1日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	福井県教育委員会			代表者名	藤丸 伸和
担当者部署(属性)	その他	担当者部署名	教育政策課教育DX推進室	連絡先電話番号	0776-20-0766
担当者役職	主任	担当者氏名	木村美奈子	連絡先E-mail	
住所	910-8580 福井県福井市大手3丁目17番1号1 1 階				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（単独）	事業名	ICTを活用した授業づくり		
概要	ICTを活用した授業づくり				
支援を求める分野	人材（DXに関する知識習得・研修・育成） デジタルデバйд対策 教育情報化／情報教育 ICT活用広報 その他				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年12月24日	講演(実地)	13時15分	16時30分	10
				活動時間（分）	185

2-2.

会場名	福井県教育総合研究所	最寄駅	福井駅
派遣場所	所在地 福井県坂井市春江町留上緑8-1	最寄駅からの交通手段	公用車

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	井上 勝
評価	大変良い

上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）

受講者からは概ね高い評価が寄せられた。特に、実際の操作体験を通じて学習を深められた点や、授業改善への具体的なイメージ形成につながった点が、受講者の満足度向上に寄与した。生成AIの教育的可能性を実感した受講者が多く、授業改善の新たな視点が得られたとの意見が多数あった。また、特別支援教育における活用可能性を指摘する声もあり、学びの多様化に資するツールとしての期待が高まった。ICT活用への苦手意識が軽減し、「できなかったことができるようになった」という自己効力感の向上も確認された。

アドバイザーへの要望事項

今回学んだ内容の定着に不安を抱く受講者が多く、研修後のフォローアップ資料の充実の必要性が示唆されており、年度末までGoogleクラスルーム内での支援を要望します。

4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者

属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	17人
属性 自治体職員 住民	企業・団体	その他(学生など)
人数 17		

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	授業でICTを活用することに不安があり、十分に活用できていない40代以上の教員が福井県にも一定数存在する。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	ICTを活用した授業づくりをできるようになることで、教員の業務を効率化することができ、生徒一人ひとりへのフィードバックや対話に時間をかけられる。その結果生徒の学校における学びの質が向上する。

アドバイザーに支援を受けた内容 （具体的にご記入下さい）	Geminiの活用方法（小学校1年生～3年生、小学校4年生～中学生の生徒の発達段階に応じたもの）の紹介、GeminiやNotebookLMを活用する際のプロンプトの入力方法、インフォグラフィックを用いた教材の作り方	
支援を受け改善又は解決された内容 （具体的にご記入下さい）	新しいアプリに難易度が高いとか、使いこなすには時間が必要であるという声があったものの、授業に活かせる教材づくりへの意欲が高まったという声が複数寄せられている。校内で、今回の学びを共有したいという意見もあり、組織全体でのICT活用推進に波及効果が期待される。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
	井上先生に教えていただいたことを、先生方が今後も少しずつ実践していくことができるようになること。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 （具体的にご記入ください）	分かりやすい説明と体験により受講者の理解が進んだ。授業づくりへの意欲が向上し、職場共有への意向が芽生えている。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（E X C E LやP D Fでの分析結果を添付されても結構です。） アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	肯定的回答が100%であった。研修で学んだことを、今後に活かすことができると感じた受講者が多く、満足していただける講義と演習であった。	
4－3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	研修の質が高いと感じた受講者が多く、今後も継続的にこのような研修を開催してほしいという要望が見られることから、来年度も計画する。	
4－4. 事業の最終的な目指す姿	年齢に関わらず、福井県内の教員がICTを活用した授業をすることができるようになること。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/

なおくその他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG等）」**を数枚程度貼り付けて下さい。

